

FLEX DREAM

ランクルのカスタムモデルをはじめ 逆輸入車でドリームのあるカーライフを創造！

フレックスドリームのブースには、30周年を記念し再販されたランドクルーザー70をはじめ、ランドクルーザーの歴史を感じさせるモデル、逆輸入モデルなどを数多く展示。まさにランクルの見本!! この華やいたブースに、来場者たちの視線が集中。



1989年式FJ62G。一見、ノーマルのようなスタイルだがガソリンエンジン&ATに前期モデルの丸目&ローレル仕様。



1996年式FJ80Gをベースにランクル60の丸目に換装したクラシックスタイル通称「ランクル86」。レトロな雰囲気を醸し出す。



1999年式RZJ95Wをベースに前期ショート丸目を換装したクラシックスタイル。ルーフレックなどでアウトドアな雰囲気に。



2007年式FJクルーザーは北米仕様の1台。アルミブルーにカスタムペイントを施すなどランクル40の雰囲気を強調。



1988年式FJ62LGIは北米モデルで北米専用カラーでノーマルの良さをアピール。また、中東仕様のサイドマーカなど個性性的に。



1997年モデルのFJ80Gをベースにアメリカンクラシックカスタムコンプリート。角目4灯、ナローボディなどカスタム済み。



2014年式UJ202Wをベースにマットオレンジにフルラッピング。リフトアップを施してアゲ系ラグスタイルで仕上げる。



2014年モデルのタンドラ。3インチリフトアップやオーバーフェンダーを装着し、さらに迫力あるスタイルを手に入れている。



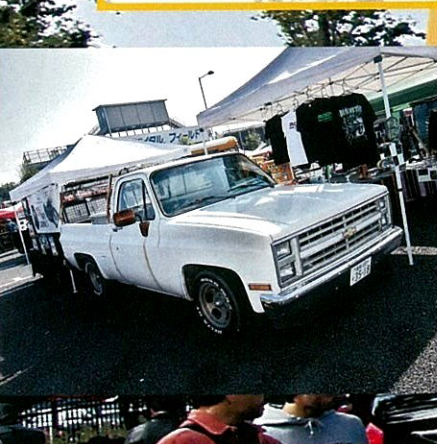
2002年式FJ105はオーストラリア仕様のランクル100。フロントサスはコイルリジッドを採用し、タフな足回りを持つモデル。



1984年式FJ56Vは4輪駆動車でありながら静粛性と高速安定性を意識した現代の高級指向SUVの先駆的モデル。



1984年式B46は3B型3400ccディーゼルエンジンを搭載した最終モデル。リアシートは対面式を採用したモデルだ。



カスタムJKを展示するとともに 貴重なJeepアイテムを即売！

新車を始め、タイガーパッケージといったカスタムJeepの販売を手掛けるタイガーオート。当日は貴重なJeepグッズの販売を始め、ピンクのフルラッピング&ミラーなどをデコレートしたJKと迫力あるスタイルのコールオブデューティJKを展示。



コールオブデューティJKをベースに、サスペンションからインテリア&エクステリアまで手を加えた超絶カスタムJK。



タイガーパッケージでカスタムされたJKアンリミテッドをピンクでフルラッピング。さらにミラーカバーなどをデコレート済み。



TIGER AUTO

タイガーオートは、新車を始め、タイガーパッケージといったカスタムJeepの販売を手掛ける。当日は貴重なJeepグッズの販売を始め、ピンクのフルラッピング&ミラーなどをデコレートしたJKと迫力あるスタイルのコールオブデューティJKを展示。

タイガーオートは、新車を始め、タイガーパッケージといったカスタムJeepの販売を手掛ける。当日は貴重なJeepグッズの販売を始め、ピンクのフルラッピング&ミラーなどをデコレートしたJKと迫力あるスタイルのコールオブデューティJKを展示。

ファッション&カーライフを楽しむ ユーザーたちの祭典!!

回を重ねるごとに規模が大きくなっていく「イナズマフェスティバル」。10回目の今年は味の素スタジアムに会場を移し、ファッションとカーライフを楽しむユーザーたちが丸一日楽しめるイベントとなっていた。

CONTENTS

Jeepの体験試乗をはじめさまざまな ブースで最新モデルを展示！

イナズマフェスティバルの会場にはファッション関係のブースだけではなく、カースタイルをおしゃれに過ごすためのアイテムなどのブースが展示されていたのだ。



Jeepブースではファイブスター東都が扱う車両を中心に展示されていたとともに、人工障害物をおき、その走破性の高さなどを体験試乗を行っていた。



Jeepブースではファイブスター東都が扱う車両を中心に展示されていたとともに、人工障害物をおき、その走破性の高さなどを体験試乗を行っていた。



Jeepブースではファイブスター東都が扱う車両を中心に展示されていたとともに、人工障害物をおき、その走破性の高さなどを体験試乗を行っていた。



フォードブースでは、エクスポローラーを始めとするフォードを代表するさまざまなモデルを展示。多くの来場者の目を引いていた。



フォードブースでは、エクスポローラーを始めとするフォードを代表するさまざまなモデルを展示。多くの来場者の目を引いていた。



フォードブースでは、エクスポローラーを始めとするフォードを代表するさまざまなモデルを展示。多くの来場者の目を引いていた。



フォードブースでは、エクスポローラーを始めとするフォードを代表するさまざまなモデルを展示。多くの来場者の目を引いていた。

この日限りのお得なアイテムなどもあったゾ！

今年で10回目の開催となる「イナズマフェスティバル」。記念すべき今回は開催地を味の素スタジアムに移し、前回以上に大規模なイベントとして10月25日(日)に行われた。

会場は大きく2つに分かれ、その会場をつなぐアプローチにも雑貨を中心としたテナントが並び、この日限りの超お得なアイテムをゲットすべく来場者が会場を埋め尽くす。それにファッションアイテムのテナントが並ぶなかで、本誌でも馴染みの深いショップも数多く出店し、来場者の注目を集めていただけでなく、メインステージでは華やかなパフォーマンスを披露するあのタレントや、メインMCには肉好きタレントのあの方などが来場者を沸かせていた。

ということですが、まずはフレックスドリーム。言わずと知れたカスタムランクルを中心に逆輸入車を販売するユーストカー&新車販売店。会場に持ち込まれた車両はどれも興味深い車両ばかり。ランドクルーザーの歴史深さを感じさせるラインナップにそれぞれカスタマイズが施され、個性的なスタイルで来場者の目を引いていた。

そして、ジープブランドを主に新車販売からカスタムまで幅広くユーザーをサポートしているタイガーオート。さまざまなイベントで来場者の目を引くデコレートピンクJK&迫力満点のJKをラインナップ。ファイブスター東都はジープブランドの体験試乗、フォードブースではエクスポローラーなどを展示し、会場を盛り上げていたのだ。

今年で10回目の開催となる「イナズマフェスティバル」。記念すべき今回は開催地を味の素スタジアムに移し、前回以上に大規模なイベントとして10月25日(日)に行われた。